

清瀬市新庁舎 Kiyose City Hall



市長あいさつ

清瀬市長 渋谷 金太郎



昭和48年に竣工し、約50年間の長きに渡り、清瀬市を守り続けてきた現市役所ですが、平成23年の東日本大震災以降、耐震性能の不足を解消するため、防災機能を備えた新庁舎の建設を進めてきました。

市制施行50周年の節目の年に新庁舎の開庁を迎えることができ、改めて、市民の皆様を始め、市議会、新庁舎建設基本計画策定委員会委員、施工者、設計者の皆様など、関係者の皆様の温かいご理解とご支援の賜物と深く感謝を申し上げます。

新庁舎では、新庁舎建設基本計画に定める「安全安心な庁舎づくり」「使いやすい効率的な庁舎づくり」「誇りと愛着を持てる庁舎づくり」の3つの基本理念を元に、防災庁舎として免震装置や災害備蓄倉庫を備え、1・2階の低層階に市民窓口を集約し、各階に誰でもトイレを設置し、清瀬らしさを象徴する“うちおり”をモチーフとしたあたたかい外装デザインなどを実現しました。

新庁舎建設基本計画の冒頭には「どの時代においても市庁舎とは、時代の潮流に左右されず、その土地の象徴であり、長きに渡り使い愛され、市民の誇りであるべきです」との言葉があります。この新庁舎が、先人のたゆまざる努力と熱意により築き上げた輝かしい歴史と伝統を受け継ぎ、皆様に末永く親しまれ、ご利用いただける庁舎となるよう、より一層の市民サービスの充実に努めてまいります。

今後とも、市民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

市議会議長あいさつ

清瀬市議会議長 渋谷 けいし



柳瀬川沿いに桜花が咲き誇る中、待望の新庁舎が無事竣工を迎えることができましたことは、大きな喜びでありますとともに、本市の歴史において一つの大きな節目を迎えたものと心に深く感じ入る次第です。同時に長きに渡り本市行政の中樞を担い、市の要として重責を果たしてきた旧庁舎への感謝の念に堪えません。

これまで市議会は、新庁舎建設にあたり特別委員会を設置し、より高品質な市民サービスの提供と効率的な行政運営を目指すために必要な機能が建設基本計画に反映されるよう市長に対し提言をしてまいりました。

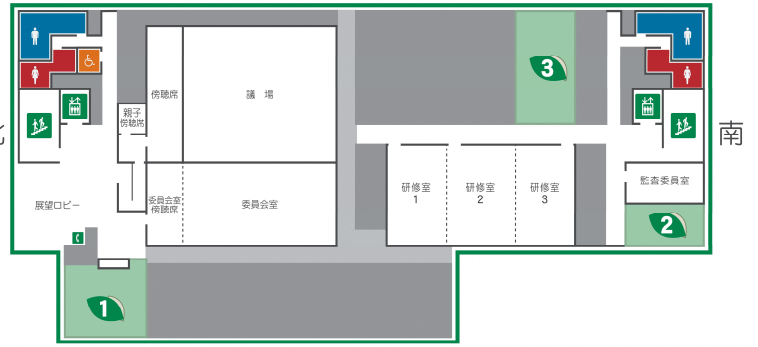
新庁舎は、市民の皆様からのご意見を反映し、市民サービス及び事務効率の向上が図られますことはもちろん、高度な耐震性を確保し環境負荷の低減やユニバーサルデザインに配慮した庁舎であり、来庁する全ての皆様に快適にご利用いただける施設となっております。また議会関係では、会議の映像配信の実現や親子傍聴席の新設、電子採決システムの導入などにより市民の皆様により身近で機能的な議場となりました。

今後は、新庁舎を存分に活用し、更なる市民サービスの向上を期待するとともに、私ども市議会もこれを契機として、より一層、市民の皆様へ開かれた議会の実現を通じ、本市の限りない発展に努力してまいります。

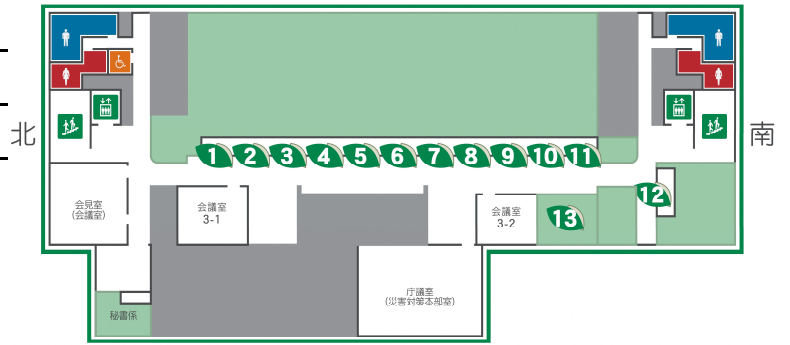
結びに、新庁舎建設にあたり、ご理解とご協力をいただきました市民の皆様、そして建設に携わられた皆様へ深く感謝申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。

庁舎フロア案内

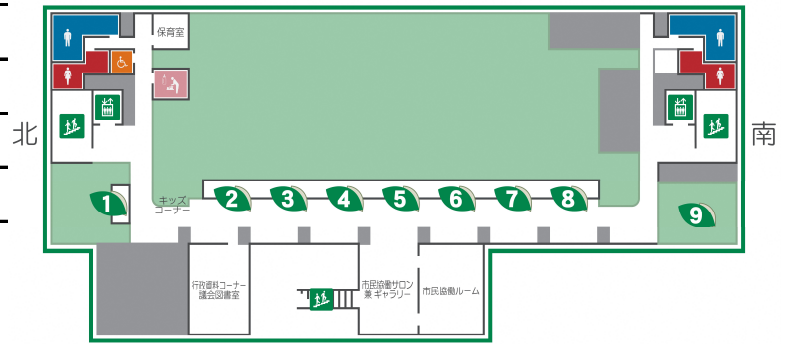
4階	1	議会事務局	議場
	2	監査委員事務局	委員会室
	3	情報政策課	正副議長室・議員控室
			展望ロビー
			研修室



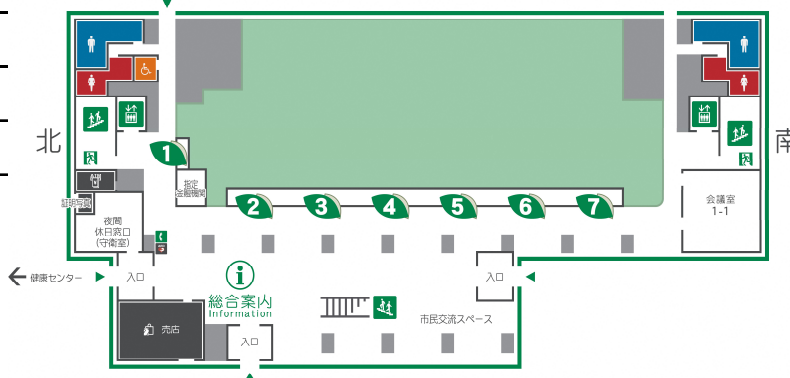
3階	1	企画課	市長室
	2	秘書広報課（広報広聴係）	副市長室
	3	財政課	秘書広報課（秘書係）
	4	都市計画課	会見室（会議室）
	5	道路交通課	庁議室（災害対策本部室）
	6	下水道課	会議室3-1
	7	水と緑と公園課	会議室3-2
	8	環境課	
	9	建築管財課	
	10	防災防犯課	
	11	職員課	
	12	総務課（総務統計係）	
	13	市史編さん室	



2階	1	総務課（文書法制係/契約検査係）	教育長室
	2	子育て支援課	行政資料コーナー/議会図書室
	3	産業振興課	市民協働ルーム
	4	課税課	授乳室
	5	徴収課	キッズコーナー
	6	生涯学習スポーツ課	
	7	教育指導課	
	8	教育総務課	
	9	選挙管理委員会事務局	



1階	1	会計課	売店
	2	市民課	ATM
	3	保険年金課	証明写真機
	4	介護保険課	会議室1-1
	5	福祉総務課	
	6	障害福祉課	
	7	生活福祉課	



地下 公用車駐車場

※ 建設工事は2期工事を継続して行います。旧庁舎を解体の上、来庁者用駐車場の整備を行い、令和4年4月に全面供用を開始する予定です。



外装デザイン **(A)**

清瀬らしさを象徴する“うちおり”をモチーフに、縦の日よけルーバーに市の木であるけやきをあしらったデザインにして、武蔵野の面影を表現しています。

吹き抜け階段 **(B)**

1階の吹き抜けに面する市民交流スペースは、白色を基調とした明るく清潔感があるデザインで、吹き抜けにある階段により、市民協働ルームがある2階と一体化しています。

議場 **(C)**

4階にある議場と委員会室の界壁はスライディングウォールになっており、間仕切りを開放することで、大人数による委員会などの際に、一体的な利用が可能です。

執務内空間 **(D)**

予め圧縮力を与え引張強度を高めるプレストレストコンクリート工法の採用により、柱のない奥行約24mの執務室をつくり、約40mの窓口カウンターと合わせ、来庁者に分かりやすい大空間を実現しました。

柱頭免震構造 **(E)**

地下空間の柱に、積層ゴム（支承材）を31基、オイルダンパー（減衰材）を8基設置し、更に固い地盤まで地盤改良を行うことで、より強靱な防災機能を備えた庁舎となっています。

誰でもトイレ **(F)**

各階に1箇所ずつ誰でもトイレを配置し、1,4階にはオストメイト設備、2,3階には子ども用大便器とおむつ替えシートを設置しています。また、別に2階には授乳室もあります。

■ 建築概要

用途地域／防火地域	第2種中高層住居専用地域・第2種住居地域／準防火地域
敷地面積	10,275.82㎡
建築面積	敷地全体:3,823.10㎡/新庁舎:2,358.02㎡
延床面積	敷地全体:13,464.64㎡/新庁舎:10,401.51㎡
構造	鉄筋コンクリート造、地下1階柱頭免震構造
階数／高さ	地下1階 地上4階／23.42m
設計者	株式会社 大建設計 東京事務所
施工者	株式会社 大林組 東京本店
コンストラクション・マネジメント	株式会社 山下PMC

■ 建築経過

年度	検討内容
平成22年	清瀬市耐震改修促進計画を策定
平成23年	現庁舎の耐震診断（2次診断）を実施
平成24年	清瀬市庁舎整備に係る基礎調査を実施
平成25年	清瀬市公共施設耐震化計画を策定
	清瀬市役所庁舎耐震化整備方針の公表・市民説明会を実施
	清瀬市新庁舎建設庁内検討委員会を設置
	清瀬市新庁舎建設基本計画策定委員会を設置
平成26年	新庁舎建設庁内検討委員会の下部組織として専門部会を設置
	市民ワークショップ開催（基本理念部分、基本的機能部分）
	市民説明会開催（中間報告、基本計画答申案）
	市議会報告（中間報告、基本計画答申書）
	職員アンケート実施
	市民アンケート実施（清瀬市政世論調査）
	パブリックコメント実施（中間報告）
平成27年	市民説明会開催（基本計画案）
	パブリックコメント実施（基本計画案）
	清瀬市新庁舎建設基本計画を策定
	コンストラクション・マネジメント（CM）業務委託契約を締結
平成28年	清瀬市新庁舎建設基本・実施設計業務委託契約を締結
平成29年	意見広聴会を開催（市民2回、障がい者団体1回、職員3回）
	パブリックコメント実施（基本設計案）
	清瀬市新庁舎基本設計を策定
平成30年	清瀬市新庁舎実施設計を策定
	清瀬市新庁舎建設工事請負契約を締結
令和元年	清瀬市新庁舎建設工事着手
令和2年	清瀬市新庁舎建設工事（1期工事）竣工



清瀬市役所
Kiyose City Hall

〒204-8511 東京都清瀬市中里五丁目842番地
代表電話：042-492-5111
<http://www.city.kiyose.lg.jp>